

康 心 会汐 見台 病

院

植

物

7

令和2年

ラン ことはとっても大切です。 ぎて軽視され ます。 瘦力 識 接 会 出 活を見直して、 1 春 してい に関係して スの良い Ō ル 免疫力ア \mathcal{O} ŧ がとても大事だと思 動 ス お 麗 スト 祝 知 向 \mathcal{O} 6 きたい なるウイルスは脅威ですが、 影 カゝ ップ 食事、 響が がちです レ 不 Δ に いるの ス 安を感じて 新 には欠り です ウイル を溜め ?続い F 年 適度など 度 もままなら が、 ね で、 7 が います。 ス かせませ な 始 こん いこと 規則正し まり ス 運 います。 いる方も多い 1 負 動、 ず、 ゖ な時こそ普段の ま V ん。 は、 今までにない L な スを溜め 体を冷やさな 当たり 新型 た。 い生活、 心と体 心と体は 健 と思い やは 康の コ 新 ない たな 前 口 バ 維 ナ す。 だり、 もの B 料 また逆もし \mathcal{O}

そん わ まう お 母 元気は子どもの元気、 る時間を大事にして欲 とは言っても、 な忙 さ お のが忙し W 世 てるように、 たいと が 話 ホ 11 ッと 11 お 自 思い 母さんだからこそ、 分 お母さん。 自分のことを後 \mathcal{O} 息つけ 時間ない ま お 父さ 家族の L んや る時 育児に家事に 1 んて1ミリ \mathcal{O} 元気 です。 間 家族にも協 を 口 自 1 0 ノもない 源です。 分をい 日 お母さん 仕 万 少

意

おすすめのアロマオイル ラベンダー

優れた鎮静効果が心と身体の両方を鎮静させてくれる。消毒殺 菌、抗ウイルス作用、やけどの痛みや皮膚の修復を助ける働きがあ る。自律神経を整えたり、免疫力を上げる効果がある。

・オレンジ・スイート

忙

毎

日

0

癒やしにおすす

8

L

た

1

0

は

T

気持ちをリラックスさせ、リフレッシュ効果がある。気分を明るくし て、心理的な問題からくるさまざまな症状(神経性の胃痛や下痢 など)を緩和して食欲を促し、生きる力を与えてくれる

お掃除スプレーレシピ

無水エタノール 35ml+精油 15 滴+精製水 65ml の順番 で混ぜるだけ!

スイートオレンジの精油は油汚れを落としやすくなる。 ティートリーなど抗菌作用があるアロマオイルもおす すめです。

> 頑 8

張

0

7

1

る姿は、

]

. كح

しきます。

たところをパシャリ。

スを回復してくれるといわ 体 P お ク 簡 としての が与えてくれるその香り 果皮などから抽出 テラピー 各植物によっ ij 湯舟に3 オ す 単です。 が **うすめです。** ĺ 緩 レ ンジ ・ムやオイルに混ぜてマッサー む ·です。 のが感じら 本能を目 は デ (/ イフュ 5 て特有の香りと機能を持ち、 ア 妊 好きな香りに満たされてホ 滴たらして入浴する、 した 口 娠 覚めさせ、 ーザ 7 中 れるはずです。 期以 オ 100%天然の芳香物 れて は、 ĺ イ ル で香りを楽 降 安全に 心と体 は、 います。 人間に 植 ラベン 生きる 物 -ジする お \mathcal{O} \mathcal{O} バラ 無香 使 L 使 花 W 是 ね。

は

 \mathcal{O}

ウ 門

好きな香り 々で カゝ な 香 香り ŋ で を に対 選ぶ する感覚 欲 0 が な は 番だと思 ときも 変わ ります。 あ り 11

こ

ŧ

そ

の時

は

ŋ

好

き

ただけるア

7

オイ

ルです。

能

でア

口

7 口

オイルを選ぶの

もよ

で

すが、

ま

酸 3 素を供給 月 L じます が 産 ま れ た瞬

Ŕ 間 す 定になることもあります。 か その 、ると少し落ち着いたようで、 ら自 ようと頑張っていました。 生 一懸命呼 ため、 力での 吸をして、 呼吸に切 出 生直後は ŋ 替 呼 酸 欧素を供 この 吸が わり 横 子 不 ŧ 向

小さ 寝 体

編 集後 記

よう 除 進 型 き お コ 行 面 願 中 口 会中 ナウ 1 \mathcal{O} 付添 11 止とな たしま 1 は ル ス す 遠 \mathcal{O} 7 慮 影 11 1 ます。 ただい を受け 立ち会い分娩はで 7 て、 V ますので、 病 院 全体で 当 特 きます 玾 別 な場 原 頂 が

まず شل 3 んは最 ア 4 \mathcal{O} 0 はじめて、 代後半からは 口 0 ア 初 口 7 シ 0 \mathcal{O} 7 3 1 オ ーップで 本 なること間違 イ 様 から ル 女性ホ を使 Þ な体 相談 手にしてみて下さい おう \mathcal{O} ルモンも大きく してみて下さ V 不調とも付き か、 な 選 です。 ぶ

ます 忙 合っ F, 低 非 11] 下 L 毎日 Ó て 取 **(**) は女性のホルモン で、 1 ŋ お 入れてみてく 母さんにとっ く時 \mathcal{O} 女性 中 -でも体を労って、 '期が始まりま (D) 頼もしいお伴になっ 、ださ て必 0 ゆらぎにも効果が 要で ず。 V ね 心身 す。 ア 口 ぞり リラク マテラ てくれると思い ŧ 助 ゼ ツ 産 あるとい 1 師 してい \exists 野 井 ・ます。 わ \mathcal{O} れ 1 7

今 月 \mathcal{O} 赤ち B

2 3 日 0 朝に 産ま れ た 女 0 子。 胎 漞 ĺ そ $\tilde{\mathcal{O}}$ 緒 カ 6 血.

液

加

が 忙

11